



9月社長定例記者会見概要

9月25日午後3時から、テレビ佐々木社長、ラジオ三村社長、BS相子社長による定例記者会見が、TBS放送センターで行われました。概要は以下の通りです。

<編成関連>

上期のこれまでの視聴率は、全日4位、G帯4位、P帯3位、NP帯5位。厳しい戦いが続いている。ドラマでは、日曜劇場『ノーサイド・ゲーム』と金曜ドラマ『凧のお暇』が、高い評価を頂き、いずれも最終回でベストを記録できたのは喜ばしい。この10月改編では、水曜日のゴールデン帯・プライム帯を強化するために、新しい番組の立ち上げということと、午前中の帯の情報番組として『グッとラック!』を新たに編成する。また、スポーツでは、あさって27日に『世界陸上ドーハ』が開幕。灼熱のドーハから熱戦をお伝えしたい

<営業関連>

タイムセールス＝ネットタイムで、レギュラーセールスは前年と同じ水準で推移している。単発は、MGC、世界リレー、世界陸上ドーハの売上げが堅調に推移。若干前年には届かない水準ではあるが、堅調であったと思う。今後は年末年始の番組と単発のセールスに注力して、前年並みの水準に届けたい。

スポットセールス＝この上期関東地区の投下量が大変低調で厳しい状態であった。TBSも前年に届かない見込み。9月のセールスも今終盤に入っており、TBSはシェアの拡大を目指しているが、前年の90%程度という感じである。

<事業関連>

まず映画で、今月6日に全国292館で公開された「かぐや様は告らせたい～天才たちの恋愛頭脳戦～」が大ヒットスタート。9/23の時点で、観客動員は124万人を超え、興収は早くも15億円を突破。“King and Prince”の平野紫耀さん・橋本環奈さんコンビの息の合った頭脳戦が若い観客の皆さんの共感を得られ、嬉しいところである。イベントでは、まず来月19日から国立西洋美術館で「ハプスブルク展」。オーストリアと日本の国交樹立150周年を記念する展覧会で、ルーブル、プラドと並ぶ欧州3大美術館の一つであるウィーン美術史美術館の協力のもと、ハプスブルク家の600年にわたるコレクションをご覧いただける。(年明け1/26まで)11月2日からは、国立科学博物館で「特別展ミイラ～永遠の命を求めて」を開催。世界各地の40体以上のミイラが上野に集結する。

<ラジオ関連> TBSラジオ 三村社長

TBSラジオの10月改編は、ワイドの改編はなく、いくつかの新しい番組がスタートする。
(次項へ続く)

ビジネス系の2番組で、宇賀なつみさん出演の『テンカイズ』、そして雑誌 BRUTUS 編集長・西田善太さん出演の『見事なお仕事』。そのほかの新番組に、オリンピック関連の内容で平井理央さん出演の『From RIO to TOKYO』や、ピアニスト清塚信也さん出演の『清塚信也 X(エックス)タイムラジオ』など。また、来年2月10日(月)・11日(火・祝)にパシフィコ横浜・展示ホールで開催される、新しい体験型イベントの『RADIO EXPO ～TBSラジオ万博2020～』の追加出演者を発表した。爆笑問題、山里亮太、アルコ&ピース、うしろシティ、ハライチ、かまいたち、清塚信也の7組が決定し、今後も追加発表をしていく。出資映画では、作家のヒキタクニオさんが自身の体験をもとにつづった同名エッセイの映画化『ヒキタさん！ご懐妊ですよ』が10月4日(金)から公開される。細川徹監督が、男性不妊に直面しながらも明るく前向きに乗り越えようとするヒキタ夫妻の姿をユーモラスかつ叙情的に描いた作品で、映画初主演の松重豊さんと、妻役に北川景子さんが出演。

<BS 関連> BS-TBS 相子社長

10月改編は「現状の人気番組を更に強化」し継続していくことで、「視聴習慣の定着」を図るのが狙い。「報道1930」は、BSで激しい競争にある報道番組で、独自の目線でしっかりと向き合っていくスタイルで、視聴者の支持が高まってきている。10月改編新番組は、地球を旅しそこで出会った絶景を紹介する紀行番組「新・地球絶景紀行」<毎週水曜よる10時～放送>。前身の「地球絶景紀行」は、優良放送番組推進会議において2018年度BS番組で1位に選ばれた。3代目のナレーターに吉田羊を迎え、満を持しての再スタート。16日の初回放送は、エジプト・ナイル川を旅する2時間SPを4K放送。「関口宏のもう一度！近現代史」<毎週土曜ひる12時～放送>。2022年高校歴史科目で近現代史を扱う事も決定し、それに先駆け、関口宏さんが日本近現代史研究の第一人者といわれる保坂正康氏とともに、歴史的テーマを掘り下げる。10月のお薦め番組は、9月27日(金)に開幕する「世界陸上ドーハ2019ハイライト」を28日より連日G帯にて放送。12日(土)よる7時～は「うた恋～歌に恋する音楽会」。多岐にわたるジャンルのヒット曲を豪華ゲストの歌声とともにお送りする。由紀さおりと三山ひろしの司会。19日(土)よる7時～は「未来へつなぐ につぼんの歌魂」。時代をこえた日本の文化「演歌」の名曲を新時代・令和に歌い継ぐ。司会は峰竜太、小倉弘子。営業に関して。8月の放送収入は、対前年比で105.9%、対予算で106.2%という結果。9月は、現時点で、対前年比113.5%、対予算で100.5%という状態。上期で見ると、スポットは、対前年比には若干届かない状態だが、予算はクリアできる見通しで、レギュラーと単発特番がともに堅調で対前年比・予算ともクリアできる状況。上期全体だと、対前年比・予算ともクリア出来そうな状況。

以上